



平成 31 年 3 月 5 日
独立行政法人国立科学博物館

「THEATER 360」リニューアルオープン及び ネーミングライツ披露に関するお知らせ

国立科学博物館（東京・上野公園）では、平成 17（2005）年「愛・地球博」の長久手日本館で人気を博した「地球の部屋」を平成 18（2006）年 12 月から「THEATER 360（シアター・サン・ロク・マル）」として一般公開しております。360° 全方位に映像が映し出され、独特の浮遊感などが味わえる世界初のシアターです。

移設後 10 年以上経過したことから、投影機器の更新を行い、より色鮮やかな映像を提供できることとなりました。ついては、リニューアルオープンを記念し、内覧会を行うと共に独立行政法人の文化施設では初となるネーミングライツのお披露目を行います。

また、併せて、新たに制作した映像「深海」を公開いたします。

【ネーミングライツ 協力企業】
イセ食品株式会社 様

【新規映像】
「深海－潜水艇が照らす漆黒のフロンティア－」

企画・監修：国立科学博物館 協力・映像提供：国立研究開発法人海洋研究開発機構
(JAMSTEC)

つきましては、平成 31 年 3 月 19 日（火）の一般公開に先立ち、別添のとおり 3 月 18 日（月）にプレス内覧会等を催行いたします。是非この機会にご覧いただき、広報について格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

◆THEATER 360 リニューアルオープン及びネーミングライツ披露

【日 時】平成 31 年 3 月 18 日（月）11：00～12：00

10：30～ 受付開始（受付：事務棟入口）

11：00～12：00 設備概要説明

ネーミングライツ披露・感謝状贈呈式

テープカット及びシアター 360 内覧会

【場 所】国立科学博物館（東京都台東区上野公園 7-20）

＜本件についてのお問い合わせ＞

独立行政法人 国立科学博物館

事業推進部 吉野、國廣

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20

TEL:03-5814-9851(吉野)、9889(國廣)

FAX:03-5814-9898

(別添)

報道関係各位

平成31年3月5日
独立行政法人国立科学博物館

「THEATER360」リニューアルオープン及び ネーミングライツ披露のお知らせ

平成31年3月18日(月) 午前11時～12時
東京上野・国立科学博物館

国立科学博物館では、「THEATER360(シアター・サン・ロク・マル)」リニューアルオープンの一般公開に先立ち、下記のとおり**プレス内覧会**を実施いたします。

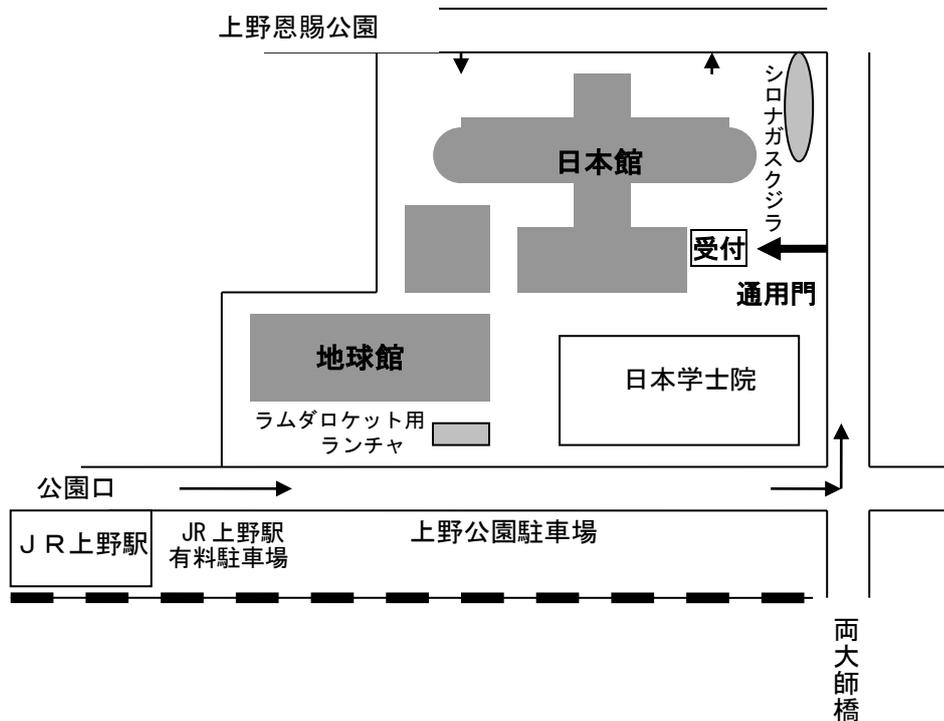
当日は、施設の公開のほか、**独立行政法人の文化施設では初となるネーミングライツのお披露目**を行うと共に、**新規映像の企画・監修者による解説**も実施いたしますので、是非ご参加いただき、記事として取り上げていただければ幸いです。

【日時】 平成31年3月18日(月) 午前11時～12時(受付開始 午前10:30～)

【会場】 国立科学博物館 (台東区上野公園7-20)

【受付場所】 国立科学博物館 事務棟入口 ※通用門からお入りください。

〈交通のご案内〉 JR上野駅公園口から徒歩5分、東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅から徒歩10分、京成電鉄上野駅から徒歩10分 ※駐車場の用意はございません。



当日のスケジュール及び詳細について

- 午前 10 : 30 ~ 受付開始 (受付場所 : 通用門から入った事務棟入口)
- 午前 11 : 00 ~ 11 : 20 概要説明・ネーミングライツ披露・感謝状贈呈式
(会場 : 日本館 1 階中央ホール)
- 午前 11 : 25 ~ 11 : 35 テープカット
(会場 : 日本館地下 1 階 シアター 360)
- 午前 11 : 40 ~ 12 : 00 シアター 360 内覧会
(会場 : 日本館地下 1 階 シアター 360)

【ネーミングライツの取組について】

独立行政法人国立科学博物館では、民間資金を活用し、持続可能な施設の運営とサービスの維持・向上を図ることを目的に、多大なるご支援を賜りました企業へ、当館が所有する施設に企業名等を冠した名称を付与することができるネーミングライツの取組を開始いたしました。

『シアター 360』ネーミングライツ 協力企業
イセ食品株式会社 様

【 新規映像について 】

「深海－潜水艇が照らす漆黒のフロンティア－」

企画・監修 : 国立科学博物館地学研究部 研究主幹 谷 健一郎
協力・映像提供 : 国立研究開発法人海洋研究開発機構 (JAMSTEC)

※試写中の撮影は出来ませんので、希望される方には画像データをお渡しいたします。

参加をご希望の方は、別紙「返信用紙」にて3月15日(金)までにお知らせ下さい。

※事前にお申し込みいただかなくても、当日ご参加できますが、大まかな人数把握をさせていただきますたく存じますので、下記担当までご返信いただければ幸いです。

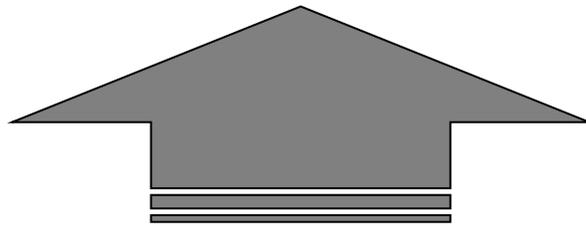
本件に関するお問い合わせ先

独立行政法人国立科学博物館 事業推進部 吉野、國廣

T E L 03-5814-9851 (吉野)、9889 (國廣)

F A X 03-5814-9898

〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20



【 返 信 用 紙 】

F A X 番 号

< 0 3 - 5 8 1 4 - 9 8 9 8 >

シアター360
リニューアルオープン及び
ネーミングライツ披露 出欠票

お手数をおかけいたしますが、下記項目にご記入の上、
事前にFAXにてご返信くださいますようお願い申し上げます。

ご出席 資料のみ請求

貴社名 _____

貴メディア・所属部署名 _____

ご芳名 _____

連絡先

住所：〒 _____

TEL： _____ FAX： _____

メールアドレス： _____

備考 _____

全球型映像施設「シアター 360（サンロクマル）」

国立科学博物館では、平成31年3月19日（火）からの全球型映像施設「シアター360」のリニューアルオープンに合わせて、オリジナル映像『深海』を一般公開いたします。

この「シアター360」は、平成17年3月から9月まで開催された「平成17年日本国際博覧会（愛・地球博）」で「地球の部屋」として公開していたもので、閉館後、当館に移設し平成18年12月から運用している施設です。平成30年9月3日（火）より施設内のプロジェクター等の設備更新作業を実施し、より鮮明な映像を提供できるようリニューアルを行いました。

地球の100万分の1の大きさのドーム（直径12.8m）に、360度全方位に映像が映し出され、独特の浮遊感などが味わえる世界初の映像施設となっております。

このたび、オリジナル映像として、国立研究開発法人海洋研究機構（JAMSTEC）の協力及び映像提供のもと「深海—潜水艇が照らす漆黒のフロンティア」を新たに制作し、上映いたします。

以下に映像の内容、全球型映像の特徴、ご利用方法などをご紹介します。

1. 映像の内容

（1）オリジナル映像の制作コンセプト

当館の展示に関連した内容を分かり易く伝え、地球環境など自然科学への興味関心を高めてもらうことを目的とし、フロンティアとなっている「深海」に焦点をあてた。技術力を結集し、挑戦をし続けたことで実現した漆黒の世界を映像化することで、あまり知られていない地球の姿と生命の起源となりうる深海底をご覧ください。また、この映像を通して、未踏のフロンティアに光を当てた人類の技術進化も感じてもらいたい。

（2）オリジナル映像の内容

【新規映像プログラム】

○深海—潜水艇が照らす漆黒のフロンティア—

《 本映像企画・監修者：国立科学博物館地学研究部 谷 健一郎 コメント 》

潜水艇に乗って深海底に降り立った時に味わう感動や興奮を皆さんに共有して頂くにはどうしたらいいか、ずっと考え続けてきました。その試みとして自分たちで深海底用の全方位カメラを開発し、困難の末に海底の様子を撮影することに成功しました。全球施設による世界初の深海映像で実際の海底にいるような臨場感を味わうと共に、深海の驚くべき特異な生態系の一端をご覧ください。

2. 全球型映像の特徴

この全球型映像は、平面スクリーンや半球ドームのような映像フレームの境界がなく、映像の中に入場者が包み込まれる感覚があることや、カメラ視点が移動することにより独特の浮遊感覚を味わえることが主な特徴です。

3. ご利用方法

(1) 上映内容

- ・ 1回の上映は、当館オリジナル映像2本を組み合わせで上映します。

(2) 上映時間

- ・ 1回の上映時間は、途中休憩などをはさみ約10分です。

(3) 上映場所

- ・ 日本館地下1階 THEATER360

(4) 利用料金

- ・ 映像をご覧になるための特別な料金はいただきませんが、博物館に入るため、常設展の入館料金が必要となります。

一般・大学生：620円（個人）、高校生以下及び65才以上の方：無料

シアター

THEATER・360

360°の音と映像に包まれる驚きの世界を、ぜひ体験してください。



1912年創業の、国内における鶏卵シェア No.1 の実績を持つ鶏卵メーカー。

種鶏や親鶏の育成から、採卵、パッキング、配送に至るまでの全工程を自社で一貫して行う徹底した品質管理を強みとし、「伊勢の卵」や「森のたまご」など安心・安全なたまごを生産しています。

国内のみにとどまらず、アメリカ・中国・ASEAN 各国などでも事業を展開しています。

また、2015年には東京、2017年にはベトナムにおいて、先端技術の指導や協業を目的とした「たまごサミット」を開催し、国内外における鶏卵ビジネスの発展に寄与してきました。

2016年には、東京都台東区にイセグループの工場・農場など全ての拠点を統括する「イセたまご研究所」を設立。おいしさと安全に加えて、消費者の皆様の健康増進に寄与するたまごの機能性を追求した商品の開発・研究を進めております。

名称 : イセ食品株式会社
本社所在地 : 〒365-8555 埼玉県鴻巣市箕田 3440
設立 : 1971年6月
代表者 : 代表取締役会長 伊勢 彦信
URL : <https://www.ise-egg.co.jp/>

